

公共施設の利活用会議も楽しく！

市民会館の利活用促進会議のファシリテートをしました。タイトルをみると、なんだか難しそうで固いイメージですが、イメージ通りの会議では、みんなが参加したくなるようなアイデアは出てきませんよね。市民会館を使っている、使ってみたい人たちが集まって、わいわいと対話の会をしました。

☆会議の前に

ブログでもご紹介しました「バックヤードツアー」をしました。2つあるホールの裏側や裏話だけでなく、よく使ってくださいっている方でも、「こんなお部屋があったのね！今度、使いたいね。」とおっしゃってくださいました。

☆会議はもちろん、ワールドカフェで！

初めての方もヘビーユーザーの方も一緒になって市民会館の使い方を考えるためには、お茶やお菓子をいただきながらわいわいと話をする、これが大切なのだと痛感する時間となりました。

はじめは緊張が伝わってくるほど緊張していた高校生も、だんだんとほぐれてきて、大人と対等にお話ししてくれていました。

さらに、お茶コーナーも、カフェで使っているコーヒーサーバーを出してくださいだったので、カフェ気分も盛り上がりました。



☆出てきたアイデアからは…

市が打ち出している「音楽のまち」。なんと、言わなくても音楽のイベントがめじろおしでした。参加した方々の気持ちも向上して、来年度はこれをやってみよう！という会話がそこから聞こえてきました。

会議を運営している側も、便乗してこんなことをしてはどうか？とアイデアが溢れてきました。

開館を使う人達だけでなく、運営する人達にも、相互に刺激があり、意欲が湧いた会となりました。

☆いろいろな世代の方々が集まって、話をする！という場が大切なのだということを改めて感じる機会でした。今後の活動ももちろんバックアップしていかれるとのこと。会館側の覚悟がったわったのかもしれない。